

 山地災害防止 標語及び写真コンクール実施要領

趣 旨

山地災害に対する国民の理解と関心を深めるため、林野庁、都道府県及び市町村が行う「山地災害防止キャンペーン」の関連行事として、標語及び写真コンクールを実施します。

主 催

一般社団法人 日本治山治水協会

後 援

林野庁

コンクールの種類

(1) 標語コンクール

(2) 写真コンクール

募集要領

■標語コンクールテーマ

山地災害の防止、森林や治山事業の効果、防災意識の高揚などを広く国民に呼びかけるもの

■写真コンクール テーマ

- ア. 山地災害を防止する治山施設や治山事業
- イ. 防災パトロールや避難訓練など、山地災害防止活動の状況
- ウ. 山地災害の状況、その他山地災害に関連のあるもので地域や人々の生活との関連が表現されているもの

■応募資格 応募点数

自作に限り誰でも何点でも応募できます。

審査及び発表

■審 査

審査は、(一社)日本治山治水協会に設置する審査委員会が行います。

標語コンクール審査委員

塚 本 良 則	東京農工大学名誉教授
上 善 峰 男	森林文化教育研究会事務局長
安 田 恭 子	短歌結社「歩道」同人、短歌教室 講師、市川市広報 文芸欄(短歌)選者
山 田 壽 夫	(一社)日本治山治水協会 専務理事

写真コンクール審査委員

塚 本 良 則	東京農工大学名誉教授
中 山 義 治	全日本山岳写真協会会員
山 田 壽 夫	(一社)日本治山治水協会 専務理事

■発 表

入賞作品の決定後、平成 27 年 1 月に入賞者に通知します。(HPでも発表します。)

賞 (標語及び写真共通)

- ・最優秀賞 (林野庁長官賞 副賞 3 万円) 1 点
- ・優秀賞 ((一社)日本治山治水協会長賞 副賞 2 万円) 5 点
- ・奨励賞 ((一社)日本治山治水協会長賞 副賞 1 万円) 5 点

応募方法等

① 標語コンクール

郵便はがき等に作品や氏名、住所、職業等を記載して送付してください。
記載にあたっては、下記の記載例を参照してください。

※応募上の注意

1. 小学校、中学校又は高等学校の生徒の場合は、学校名、学年も記載してください。
2. 職場、学校で多人数の作品をまとめて応募する場合は、それぞれの作品と氏名が分かるようにし、とりまとめ者の氏名、住所、電話番号等も記載して、一括送付して下さい。

作品

氏名（ふりがな）

年齢

職業
(生徒の場合 学校名 学年)

〒住所

電話番号

記載例▶

② 写真コンクール

ア. 一般写真（光学カメラにより撮影したもの）
又はデジタル写真（デジタルカメラにより撮影したもの）とします。（モノクロ、カラーの区別はありません）

イ. 単写真又は組写真としますが、合成写真は、応募できません。（自然を損なわない範囲内で修正、加工したものは可）

ウ. 写真の大きさは、四つ切り又はワイド四つ切り（デジタル写真については、A4サイズでプリントアウトしたのも可）とします。

エ. 作品の裏面に、「※2 写真コンクール応募記載事項」を記入したものを貼付して下さい。

▼ 写真コンクール応募票（記載例）

題名	
コメント	
撮影場所	
撮影年月日	
撮影データ	カメラ・レンズ
	シャッター速度・絞り 等
	デジタルカメラ
氏名（年齢）	
職業	
〒住所	
電話番号	

注）デジタル写真の場合は「デジタルカメラ」欄に○をして下さい。

□その他

- ・ 応募作品の著作権は、（一社）日本治山治水協会に帰属します。
- ・ 応募作品は、一切返還しません。
- ・ 入選作作品は、山地災害を防止するためのPRや広報誌等に使用させていただきます。
- ・ 写真コンクールの入賞作品について、一般写真の場合はネガ又はポジを、デジタル写真の場合はデータを記録したものを提出していただきます。

※標語及び写真コンクールでご提供いただいた個人情報は以下の目的に使用します。

- ①応募作品の保護管理 ②入賞者への通知 ③応募作品に関する応募者への照会

締切り

平成26年9月30日（当日消印有効）

応募先及び問い合わせ先

〒100-0014 東京都千代田区永田町2-4-3 永田町ビル4階
（一社）日本治山治水協会 標語・写真コンクール係
TEL 03-3581-2288 FAX 03-3581-1410